

・・・もし千葉市が給料収入500万円の家庭だったら・・・

市の財政と家庭の家計ではしくみが違いますが、分かりやすくするために、千葉市の平成24年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。



≪ ちはな家の家計簿 ≫



収入		支出	
給料 (市税)	500万円	食費 (人件費)	168万円
パート収入 (使用料・手数料など)	188万円	生活費 (物件費・補助費など)	278万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など)	261万円	医療費 (扶助費)	230万円
貯金の取り崩しなど (繰入金)	9万円	自宅の修理代 (維持補修費)	19万円
借入金 (市債)	112万円	車・土地の購入代 (普通建設事業費)	86万円
<b>合計</b>	<b>1,070万円</b>	子どもへの仕送り (他会計への繰出金など)	121万円
		借入金の返済 (公債費)	167万円
		貯金 (積立金)	1万円
		<b>合計</b>	<b>1,070万円</b>

※借入金及び貯金 (H22年度末現在)

借入金の残高 . . .	2,544万円
(市債・債務負担行為残高)	
貯金の残高 . . .	31万円
(基金残高)	

収入は、給料とパート収入、親からの仕送りなどで合わせて949万円です。それに対して支出は、食費や生活費で446万円、車や土地の購入代で86万円、その他増え続ける医療費や借入金の返済など、合計で1,070万円もかかります。足りない分は、借入金や貯金の取り崩しなどでなんとかやりくりしています。

限られた収入を大切に、医療・介護・子育て・教育・経済の活性化といった、真に必要な事業に最優先で予算を配分しました。